

エンドユーザーへの動画配信を目的とした高性能なキャッシュサーバー。Originサーバーから供給されたコンテンツを一時的に保存し、再リクエスト時にはローカルから素早く配信することで、ネットワーク帯域の使用を最適化し、視聴体験を向上させます。また、Originシールドキャッシュとしての機能も持ち、上流のOriginサーバーへのリクエスト負荷を大幅に軽減します。大規模なストリーミング配信を支えるインフラとして、運用の効率化と高品質な配信体験を両立致します。



主な特徴



多様なフォーマットとワークフローに対応

フラッシュストレージ、高密度構成、オープンソースのキャッシング技術を活用し、コスト効率の高い動画配信を実現します。



将来の拡張性にも対応

HLS・DASHプロトコル、SD～8K解像度、H.264/HEVC、HTTP/HTTPS配信、マルチDRM、オープンキャッシングをサポートします。



QoEとネットワーク負荷を最適化

コンテンツ認識型リクエストルーティングとエッジ配信により、視聴品質を向上し、コアからエッジへのネットワーク負荷を軽減します。



あらゆる規模のワークロードに対応

最大100Gbpsのストリーミング配信能力を備えており、限られたスペースと予算内でスケーラブルな構成が可能です。これにより、今後さらに増加が見込まれるエグレス(配信出力)トラフィックにも対応します。



低遅延配信

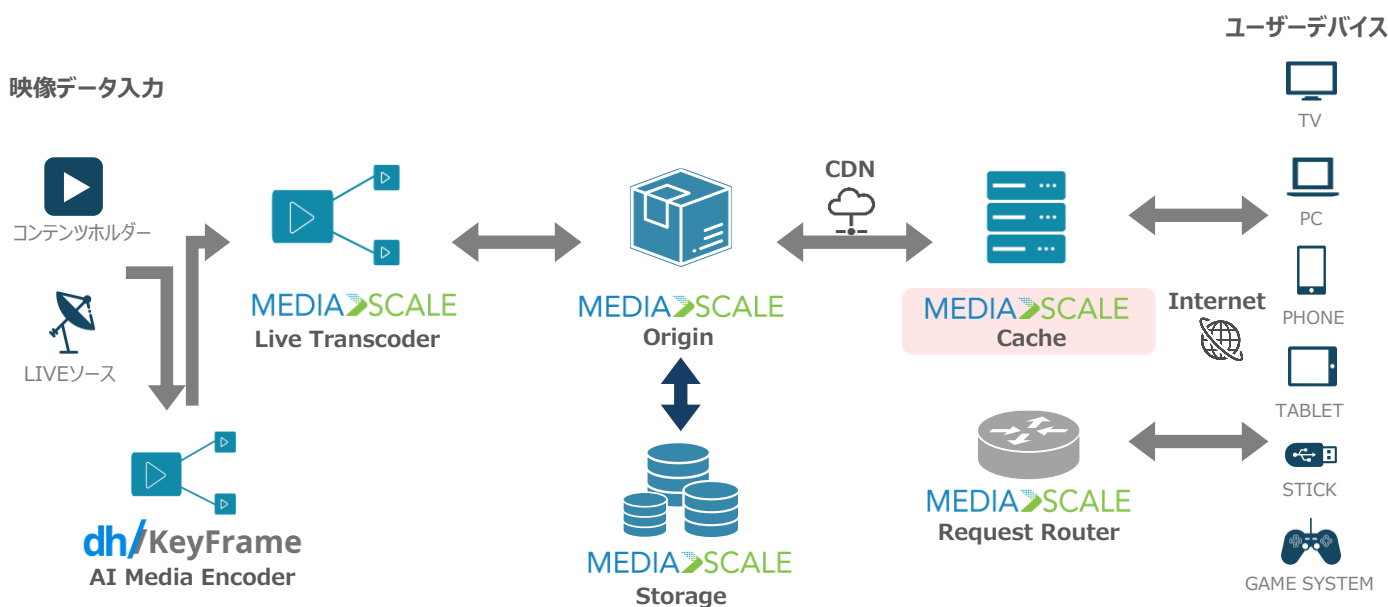
スポーツやニュースなど、リアルタイム性が求められるコンテンツでも、視聴者により快適な視聴体験を提供可能。IPベースの配信インフラを低遅延で実現したい放送・配信事業者に最適なソリューションです。



高い耐障害性

自動フェイルオーバー機能を標準で備えており、障害発生時にも瞬時にバックアップ系へ切り替えることで、視聴者への影響を最小限に抑えます。これにより、常に安定した高品質なストリーミング体験を提供します。

IP配信ソリューション 構成イメージ



仕様

IP ストリーミング

- HTTP caching
- IP delivery
- Next-generation request routing
- Service-based architecture
- HTTP/HTTPS: TLS encryption

QAM ストリーミング

- QAM pump
- MediaScale QAM Video Edge

